

# 会員さん、こんにちは！

## 地域でコロナを乗り越える

商店街一丸となってコロナ禍を乗り越えようとされている  
新京極商店街を、岡本理事長にご案内いただきました。



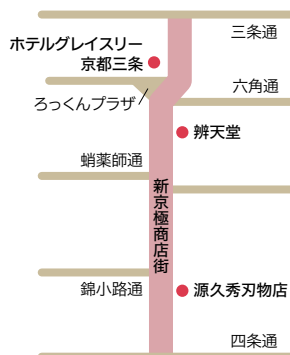
### ▶ 新京極商店街

新京極通の三条通から四条通550m、ファッションや飲食店、雑貨・土産物店など約160店が並び、地元客から観光客・修学旅行生など幅広い顧客層で賑わっています。「松竹」発祥の地でかつては多くの映画館が立ち並んだ“エンタメの町”の顔も持ちながら、2022年に誕生150周年を迎える歴史ある商店街です。

同振興組合は、今年4月、コロナによる緊急事態宣言下、商売ができずに苦しむ組合員全128店と協賛会員40店に支援金を支給、総額3,000万円に上る費用は、組合創立150周年の記念事業のために積み立てていた資金から捻出されました。



換気対策もしっかりと。約20年ぶりにアーケードを開放した5月以降は、きれいな青空がみられる時も。



「緊急事態宣言下で、人出が全くなり、商売ができない状況となった店舗に少しでも元気になってもらいたかった」と4月を振り返る岡本理事長。最近はずいぶん賑わいが戻ってきているそうです。会頭が訪問した当日は、テレビや新聞の取材もありました。

今年4月に就任した塚本会頭は、多くの会員の皆さまとの対話を通じ、魅力的な商工会議所づくりを目指しています。現場の声を会議所運営に、会頭の会員訪問レポートをお届けします。

## ▶ 株式会社辨天堂 べんてんどう 代表取締役 岡本 喜雅 さん

商店街の案内役をお務めいただいた岡本理事長が経営する土産物店。外国人観光客や修学旅行生に人気です。伝統工芸品や雑貨、菓子など幅広く取り揃えています。



「人出は、週末を中心に徐々に戻りつつあるが、インバウンド効果が見られた時には遠く、観光関連や土産物店は依然として厳しい。Go toトラベルの効果は少しずつだが出ている」と岡本社長

## ▶ ホテルグレイスリー京都三条 グレイスリー 総支配人 大出 健史 さん



「近隣映画館とのコラボレーション事業など、商店街の中に立地したホテルとして、商店街店舗と積極的に連携していきたい」と大出総支配人

2017年に、新京極商店街に面した南館が北館に続いてオープンした宿泊特化型のホテル。松竹の劇場跡に建つことから「歌舞伎」の世界感を体感できるコンセプトルームや劇場を想起させる展示通路などが設置されていました。



## ▶ 源久秀刃物店 みなものひさひではものてん 代表 久世 芳弘 さん

大正12年創業の刃物店「源久秀」。料理包丁や大工道具、裁鋏、植木鋏など家庭用の道具から職人用の道具まで幅広く取り扱い、京都の職人さんを支えています。



「営業時間の短縮など、工夫してコロナ禍を乗り越えたい」と久世さん

「コロナ禍で消費者の生活様式は変化している。京都には新旧さまざまなものが存在するが、商店街や商工会議所のメンバー同士、横の繋がりを活かした新しい組み合わせによって新たなビジネスが生まれることを期待している」とエールを送りました。

応援!



塚本会頭